

## 令和7年度 教職員を対象とした学校評価（後期）

※ 評価 A（よく当てはまる） B（やや当てはまる） C（やや当てはまらない） D（当てはまらない）

△：前期より高い ー：前期と同率 ▼：前期より低い

※達成率の割合（％）

No.	評価項目	R7 前期	R7 後期	備考
1	子どもが、自分で気付き、考え、行動する態度が身に付くよう指導しているか。	88	82	▼
2	子どもに基礎学力をつけようと努力しているか。	88	90	△
3	自分で考え、自主的に学ぼうとする態度を身に付けさせようとしているか。	80	80	ー
4	見通しをもって取り組み、自らの学習活動を振り返る「主体的な学び」に取り組んでいるか。	81	78	▼
5	子ども同士の協働、教師との対話、地域の人との対話、先哲の考えを手掛かりに自らの考えを広げ深める「対話的な学び」に取り組んでいるか。	83	80	▼
6	習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科の見方・考え方を働かせながら、問題を見出して解決策を考える「深い学び」ができるように取り組んでいるか。	78	73	▼
7	学習や生活のきまりを徹底させているか。	80	86	△
8	学習のめあてを明確にしているか。	89	89	ー
9	読書や詩の暗唱に学年に合わせた目標をもたせ取り組ませているか。	94	88	▼
10	子どもの良い点、努力したことなどを適切に <u>公平</u> に評価しているか。	88	89	△
11	悩みのある子どもに温かい関わりをし、いじめのない学級づくりに取り組んでいるか。	85	85	ー
12	思いやりや親切的態度など、豊かな心をもった子どもが育つよう指導しているか。	90	91	△
13	道徳教育について、そのねらいを十分に理解したうえで、指導しているか。	83	80	▼
14	体力向上の手立てと運動の仕方の工夫を十分に行っているか。	81	78	▼
15	日常の児童理解に努め、個別指導をしているか。	88	91	△
16	「自分の命は自分で守る」（交通安全・災害安全・防犯）ことについての指導をしているか。	90	95	△
17	自ら進んで挨拶するよう、子どもが意欲をもてるように指導しているか。	85	89	△
18	丁寧な話し方で話しているか。	90	91	△
19	廊下や教室等の掲示にいつも気を配り、児童の作品に対してコメントを入れているか。「廊下や教室等の掲示にいつも気を配る」	88	89	△
20	保護者や地域の方に、教育目標や経営方針を分かりやすく伝えているか。	93	86	▼
21	保護者への連絡をきめ細かく行っているか。	88	89	△
22	保護者からの様々な相談に親身になって応じているか。	88	93	△
23	授業で安全という視点を意識しているか。	88	89	△
24	子どもの問題点を保護者に知らせ、協力して解決しようとしているか。	88	93	△
25	地域人材や外部機関の活用など、校外との連携を図って教育活動を工夫しているか。	88	91	△
26	家庭・学校・地域連携推進事業（家庭教育学級）で学習した内容は、普段の教育活動に生かされているか。	80	84	△

前期を5ポイント以上  
上回った項目

- ・設問7
- ・設問16
- ・設問22
- ・設問24

前期を5ポイント以上  
下回った項目

- ・設問1
- ・設問6
- ・設問9
- ・設問20